

Q4 具体的にはどんな人権侵害が起こっているの？

A 身近なところでは、子どもから大人まで楽しんでいるオンラインゲームの中で人権侵害が起こっています。オンラインゲームでは、インターネット上で不特定多数の人と、同じゲームを楽しむことができ、ゲームをしながらチャット(文字で会話)ができます。匿名で対戦しているため、普段使わないような暴言で相手にゲームで負けた悔しさをぶつかけたり、知らず知らずのうちに差別的な言葉を使って書き込んだりと、差別の加害者や加担者となることが増えてきています。それによって傷つく人がたくさんいます。

Q5 インターネット上で多くの人権侵害が起きるのは、なぜ？

A インターネット上の差別は、匿名であることから、悪質で人間のみにくさが出ているものがほとんどです。実生活では言わないだろう、使わないだろうと思われる言葉が飛び交っています。社会の中にある閉塞感^{へいそく}により、矛先が少数者や弱者に向けられていることも考えられます。

Q6 インターネットでの人権侵害をなくすために、私たちができることは何？

A 誰もが安心して暮らせる社会、つながりを大切にできる社会をつくっていくことが大事だと思います。しかしながら、最近では核家族化や地域のつながりの希薄化により、「相談できる相手がない」「本音を話せる場所がない」と感じる人も少なくないのではないのでしょうか。そのため、同じ趣味趣向や考えの人からの賛同が多く得られ、自らの承認欲求が満たされやすいインターネット上だけが「居場所」となり、実社会での人とのつながりがさらに希薄になってしまいがちです。自分の身の回りの人とのつながりも大切にしていけるといいですね。

また、多くのサイトは、差別などの投稿を禁止しています。「おかしい」「だめだ」「いやだ」と思ったら、「通報(削除依頼)」をしましょう。通報も投稿と同じ匿名で、簡単にできます。それは反差別の意思を表すことにもつながります。通報の方法など、分からないときは最寄りの人権相談窓口にご相談するといいいですね。

Q7 もし、被害に遭ったら、どうすればよいの？

A 誰もが被害に遭う可能性があります。また一度インターネット上に情報が拡散してしまうと完全に消すのは難しいです。人権侵害だと気付いたら一人で悩まず、すぐに周りの誰かに相談しましょう。市や県の人権相談窓口や法務局などに相談するのもいいですね。



人権相談窓口

みんなの人権110番

☎0570-003-110

インターネット人権相談受付窓口

三重県人権センター相談電話 ☎233-5500

HP 法務省 人権相談

津市人権課

☎229-3165 FAX229-3366

